



# しいのみつうしん

第93号 2018年1月

## 特集・受動喫煙と電子タバコについて

### 問1. 嘸煙と疾患の因果関係で正しいものをすべて選んでください。

- ① 肺がんのほか、膵がん、膀胱がん、子宮がんも能動喫煙との関連について「科学的証拠は、因果関係を推定するのに十分である」と判定されている。
- ② 嘸煙本数が増えるほど虚血性心疾患の発症・死亡リスクは高くなり、禁煙しても 10 年以上リスクは減少しない。
- ③ 能動喫煙により体重が減少し、2 型糖尿病の発症率を低下させる。
- ④ 能動喫煙により認知症の発症率を低減させることが期待できる。
- ⑤ 受動喫煙に起因する年間死亡数は、日本で約 1 万 5000 人と推計されている。

能動喫煙(タバコを吸うこと)で起きるすべての病気は、受動喫煙でも起きます。

### さまざまな受動喫煙症

急性(再発性)受動喫煙症  
めまい、吐き気  
頭痛・倦怠感  
体調不良・うつ状態  
発疹・流涙・結膜炎  
鼻炎・咳・咽喉頭炎  
気管支炎・狭心症  
一過性脳虚血発作  
心房細動

慢性(再発性)受動喫煙症  
タバコアレルギー・化学物質過敏症  
アトピー性皮膚炎・気管支喘息  
糖尿病・メタボリック症候群・心房細動  
心筋梗塞・脳梗塞・慢性閉塞性肺疾患(COPD)・自然氣胸・肺結核・肺炎・中耳炎  
副鼻腔炎・認知症・身体発育障害  
注意欠陥/多動性障害(ADHD)  
食物アレルギー・う蝕(虫歯)

重症受動喫煙症  
肺がん  
喉頭がん  
副鼻腔がん  
子宮頸がん  
乳幼児突然死症候群  
<も模下出血  
脳梗塞  
心筋梗塞  
心臓突然死  
COPD

作成: 日本禁煙学会理事 松崎道幸氏

### 問1の答え

- ①、⑤: 正解
- ② : 嘸煙本数が増えるほど虚血性心疾患の発症・死亡のリスクが高くなるが、禁煙により虚血性心疾患の発症・死亡のリスクは 1 年以内の比較的早期に低下する。
- ③ : 能動喫煙との関連について、2 型糖尿病発症はレベル1(科学的証拠は、因果関係を推定するのに十分である。)と判定されている。
- ④ : 科学的根拠は、能動喫煙と認知症発症との因果関係を示唆している(レベル2)。

## 問2. 加熱式タバコに関する記述で正しいものを以下から2つ選んでください。

- ① 国内で販売される加熱式タバコは、たばこ事業法のたばこに相当する。
- ② 加熱式タバコから発がん性物質が発生することはない。
- ③ 加熱式タバコの使用により受動喫煙暴露は起こり得ない。
- ④ 加熱式タバコは、海外でも国内同様に幅広く普及している。
- ⑤ 加熱式タバコのパッケージは、ニコチン、タール量が記載されていない。

### アイコス(加熱式電子タバコの一つ)と紙巻きタバコの主流煙成分比較まとめ

成分	紙巻きタバコと比べてアイコスは、
ニコチン	ほぼ同じかそれ以上
タール	7割
一酸化炭素	ほとんどない
タバコ特異的ニトロソアミン	1~2割
ホルムアルデヒド・アクロレイン・ベンズアルデヒド	6割~8割
上記以外の有害重金属・化学物質 数百種類&フレーバー	未知の健康被害の恐れ

作成: 日本禁煙学会理事 松崎道幸氏

### 電子タバコ(HNB と e-cig)は

- 紙巻きタバコなみの健康被害の恐れあり
- 紙巻きタバコ喫煙を促進する商品
- 子どもの喫煙を促進する商品
- 禁煙の場所で使用禁止が当たり前
- FCTC(タバコ規制枠組み条約)による規制が当然
- HNB も禁煙治療の対象とすべき

※HNB: 加熱式電子タバコ

※e-cig: リキッドを使用した電子タバコ

(作成: 日本禁煙学会理事 松崎道幸氏)を一部加筆

### 問2の答え

#### ①、⑤正解

加熱式タバコは、タバコ葉を加工使用しており、たばこ事業法に基づくたばこ製品であり、未成年者喫煙防止法の対象となる。ただし、パイプタバコに分類され、ニコチン・タール量の表記はない。加熱式タバコからも発がん性物質を含む有害化学物質の発生と受動喫煙が起こる。

(問①、②: 南山堂「治療」特集 2017Vol.99 no.11 より引用)

しいのみ薬局 関市上白金 105-1 ☎0575-27-0130 Fax 0575-27-0131

しいのみセンター薬局 岐阜市北山 1-14-27 ☎058-241-1818 Fax 058-241-1839

華陽しいのみ薬局 岐阜市祈年町 1-19-2 ☎058-271-1640 Fax 058-275-1949

南しいのみ薬局 岐阜市芥見南山 2-8-47 ☎058-244-2112 Fax 058-244-2110

お薬や「健康食品」のことなどに関するお気軽にご相談下さい。

ファルマネットぎふ ホームページ(<http://www.gifu-min.jp/pharma/>)